

学校だより

# ONE TEAM (ワン・チーム)



郡山市立行健第二小学校

令和1年12月13日(金)

発行 校長 宗像 達郎

## ◇ 師走！ 今年も、12月だけです。

2019年も今月だけとなり、2学期も残り、2週間となりました。

「All is well That ends well. 訳：「終わりよければ全てよし」



(シェイクスピア)とも言われます。最後のまとめをしっかり行って、児童のみなさんには、よい1年だったと思えるようにしていただきたいです。節目を大切に、その上で2020年、そして3学期を迎えられることを期待しております。



## ◇ 全校放送で賞状伝達を行いました。

9日(月)、お昼の全校放送で代表の児童のみなさんに以下の賞状伝達を行いました。そして、全校で称賛しました。表彰されたみなさん、おめでとうございます！

- ミルキー図画コンクール 優良賞
- 全国小・中学校作文コンクール 優秀賞・佳作
- 全国書画展覧会 筆都大賞

代表以外の多くの児童のみなさんも表彰状をいただいております。



## ☆ お子さんの課題は？ ～ 教育相談が終了しました ～

教育相談が終了しました。保護者の皆様には、お忙しい中、ご来校いただき、誠にありがとうございました。限られた時間ではありますが、学習面、生活面等有意義な相談になったことと思います。



お子さまの良い点を伸ばしながら、課題については、家庭と学校が連携しながらその改善に努めてまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。なお、ご心配なことや相談したいことなどありましたら、いつでも学校にご相談ください。



### ◇ 今日の言葉 ◇

「あなたをつくったのは、あなたである。あなたを変えうるのも、あなただ。」

ジョセフ・マーフィー  
(アメリカ：作家)

## 来年度以降の鼓笛の実施方法について

例年、運動会や八山田地区の交通安全パレードにおいて、鼓笛の演奏を保護者のみなさま、地域のみなさまに楽しみにいただいておりますこと、また、賞賛や励ましの言葉をいただいておりますことに、感謝申し上げます。



さて、来年度(令和2年度)から小学校では新学習指導要領が完全実施となります。そのために4年生・5年生・6年生の1年間の授業時間が1050時間(今までより35時間増)となり、1週あたり、1コマの授業が増えることとなります。つまり、今年度より6校時の日が多くなります。そして、英語科(70時間)やプログラミング学習が導入されるなど、授業時数も授業内容(アクティブ・ラーニングの視点)も大きく変わる年となります。



来年度から大きく小学校教育が変わる中で、例年と同じように練習時間を確保し、鼓笛を実施していくことは、大変難しい状況です(これまでの鼓笛の指導は、学習指導要領に示されていないため、余剰時間や昼休み、放課後などの時間を使って、工夫しながら練習に取り組んでおりました)。また、今までのように練習時間が確保できない中、練習に取り組む子どもたちの負担が大きくなるのが心配されます。



以上のことから、次のように、来年度の鼓笛を実施することとします。

- 児童の練習の負担を軽減するため、楽器の種類や曲数、運動会時の動きなどを簡略化します。
- 今年度同様、6年生全員で取り組み、運動会や交通安全パレードでの演奏を実施します。

児童のみなさんには、鼓笛の負担軽減について十分に理解を図り、鼓笛の演奏を通して、達成感や充実感を得し、教育的な効果が得られるように配慮しながら指導してまいります。

保護者のみなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。